

第3学年 国語科学習指導案

日時 平成24年10月26日(金) 5校時

生徒 3年1組 男子20名 女子19名計 39名

指導者 T1伊藤 道子 T2佐々木富美子(滝沢第二中学校)

1 単元名

6 論旨をとらえる 課題解決に向けて話し合おう

2 単元の目標

- 取り組みたい課題を考え、課題解決のために積極的に話し合う態度を育てる。(関心・意欲・態度)
- 社会的な課題について説得力のある提案をし、話し合いを通して自分のものの見方や考え方を深めさせる。(話す・聞く)
- 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合わせる。(話す・聞く)
- 話し合いにふさわしい言葉遣いをし、相手にわかりやすい言葉で発言させる。(伝国)

3 単元について

「話すこと・聞くこと」の学習において、生徒は自分が書いた批評文を全員が発表し、評価しながら聞く活動を行った。また、伝わる表現について考え、コミュニケーションの重要性を学習している。本単元では、身近な社会生活にかかわることについて中学生の自分たちができることを考えさせ、表現の工夫を評価して聞く能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えを深めようとする態度を育てたい。

4 指導にあたって

殆どの生徒は真面目で課題に対しても一所懸命取り組んでいる。発言も意欲的な生徒がいる一方、人任せで消極的な生徒も多い。

昨年度の学習定着度状況調査では、「話の中心をとらえて聞く」問題と「話し手の工夫を聞き取る」問題の正答率がそれぞれ59%、9%、53%、3%と落ち込みが見られた。ここでは、少人数による話し合いで話すことへの抵抗感を取り除き、また小中連携の『内容を考えながら注目して聞く』ことを意識させることで「話すこと・聞くこと」の力を少しでも高めたい。

本校生徒会では地域貢献や復興支援を1つの柱として活動を行っており、身近な社会として地域を見渡しながら自分たちができることを考えさせたい。グループによる話し合いを経て発表の場を設定し、全員による話し合いを通して、学級として1つの宣言、提案にもっていききたい。研究主題「生き生きと学び、確かな学力を身につけようとする生徒の育成」に迫るために、身近な社会を考えさせることで学習を主体的なものにさせたいと考える。

5 単元の評価基準

	関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
概況達成できる	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いに進んで参加し、意見を述べている。 ・注目して聞いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住みよい地域にするための意見を述べるができる。 ・他の意見の工夫をとらえて聞き、それに対して意見を述べるができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の意見や自分の発表を評価し、適切に表現して書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いにふさわしい言葉遣いで発表できる。

6 単元の指導計画(全5時間)

- (1) 学級全体で地域への貢献を宣言することを理解し、学習の流れを確認する。・・・1
- (2) グループに分かれ、宣言の内容、理由を話し合う。・・・1
- (3) 具体的な内容や文章を検討し、発表原稿をまとめる。・・・1
- (4) 各グループの提案を発表し話し合った上で、学級としての宣言を決定する。・・・1(本時)
- (5) 宣言の実行に向けて、具体的な手順をまとめる。・・・1

7 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・発表に対して、内容や説得の工夫を考えながら聞くことができる。
- ・意見を発表し合い、自分の考えを深めることができる。

(2) 展開

過程	学習内容・学習活動	・指導上の留意点 ◎評価
導入 8分	<p>1 漢字テストを行う。</p> <p>2 本時の学習の目標を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価表に記入する。 ・役割を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 他の発表や意見を聞き、自分の考えを深めよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・T2の指示で行う。 ・前時の学習内容を想起させ、本時の学習内容の見通しを持たせる。 <p>◎自己評価表に記入しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの役割を確認させる。
展開 35分	<p>3 各グループの宣言を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに前に出て、宣言と理由を発表する。 ・注目し、工夫を考えながら聞く。 <p>4 話し合いを行い、学級宣言を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答を行う。 ・他のグループに対して意見を発表する。 	<p>◎自己の役割を果たしているか。</p> <p>◎工夫して発表しているか。</p> <p>◎注目して聞いているか。</p> <p>◎丁寧な言葉で発表しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・T2がポイントを板書する。 ・話題の目的や方向から逸れないように話し合わせる。 ・互いの意見の長所を生かして最終案を決定させる。
終末 7分	<p>5 授業の自己評価をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価表に記入し、発表する。 <p>6 次時の学習内容を理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を振り返り、自己評価表に記入させる。 <p>◎次時は宣言の実行に向けて具体的な手順を話しあう学習であることを理解させる。</p>